企画案内書

ダッシュ勝平（かっぺい）



タツノコプロ

〈設　定〉

坂本勝平はとにかく女の子が大好きだ。おまけに女の子の下着の色に異常な興味を持っている。

「花ガラ、イチゴ模様、フリルなんて大嫌い。女の子の下着は純白でなきゃ!!」

それが勝平の下着観であり、また理想の女性像でもあった。

勝平は私立・青林高校に入学直後、バスケット部の練習にまぎれこんでしまう。その天性ともいえる動きの速さは立花キャプテンの目にとまり、強く入部をすすめられる。

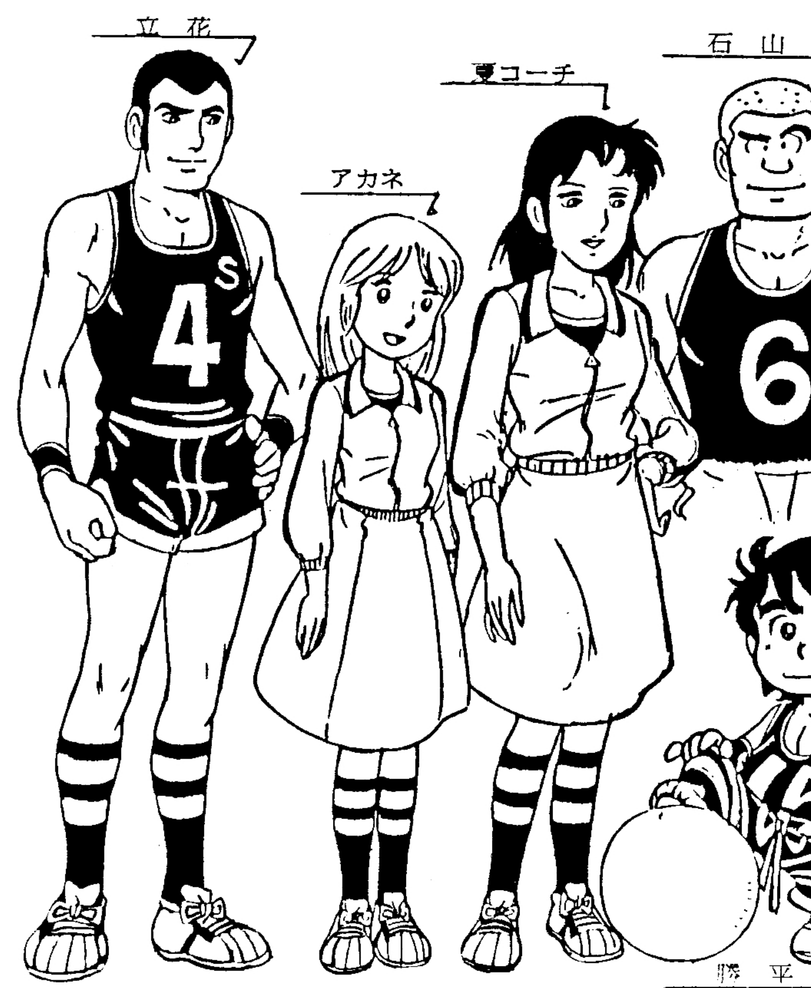
勝平はバスケットになど何の興味もなかった。だが、バスケット部の美人コーチ、夏先生が真ッ白なパンティーをはいていたので一目ぼれし、自分の方から入部を希望する始末……。

バスケット部の猛特訓を見事に切り抜けた勝平は晴れてレギュラーとなる。



しかし、勝平には身長が低いという決定的な弱点があった。天王山高校との試合の時、その弱点がでてしまった。相手チームの大場というエースの身長が高く、勝平がいくらあがいてもどうしようもない。そこで、勝平は側面作戦にでた。天王山高校の女性マネージャー、秋あかねにいやらしく接近したのだ。あかねちゃんのことを気にして、ボーイフレンドの大場はイライラ、カッカ……。

スキをついて、勝平は攻撃し、ついにダブダブユニホームをパラシュートがわりにした秘技でシュートを決める。



タイトル：ダッシュ勝平
原　　作：六田　登
ジャンル：学園スポーツコメディ
型　　式：テレビ用カラーアニメーショ
　　　　　30分1話完結シリーズ作品
放映日：昭和56年10月4日より
　　　　毎週日曜日午後6:00～6:30

勝平



対　象：小学生を中心とした家族一般

掲載誌：小学館「少年サンデー」

ン　レコード：日本コロムビア(株)

放送局：フジテレビ系全国ネット放映予定

製　作：(株)竜の子プロダクション

最初のうちは一生懸命に大場を応援していたあかねちゃんも、次第に勝平の憎めない性格に惹かれだす。あげくに、青林高校に転校して来て、バスケット部のマネージャーになってしまった。勝平が喜んだのはいうまでもない。喜びが高じて、勝平は今まで住んでいたアパートを出て、あかねちゃんの家に居候をきめこむ。ところがあかねちゃんの家には思わぬライバルがいた。犬の誠一郎だ。誠一郎は犬のくせにあかねちゃんとの結婚を夢みていた。そんな所へ、勝平が図々しく転がりこんで来て、あかねちゃんと仲良くしているのだ。無残に夢を壊されてしまった誠一郎は怒り心頭に発する。



ここに勝平と誠一郎のあかねちゃんを巡るホットな戦いが始まったのである。

また、勝平は学校内でも大活躍していた。色々なクラブからピンチヒッターを頼まれることもある。スポーツは超万能、滅茶苦茶な動きをしながらも、結果的には勝ってしまう。そのためにはいかなる手段も選ばない。「要するに勝てばいいんでないの」この自信に満ちあふれた一言が勝平の性格の全てを物語っている。

恋に、スポーツに、学校の様々な行事に、勝平旋風は吹きまくる。

勝平はどんな所にいても、何をやっても、絵になりすぎる超話題の怪男児(？)なのである――。

みておもろいヤツ
たのしいヤツ
ナウイヤツ
デリ〜シャスカッペイ



株式会社 竜の子プロダクション
〒185 東京都国分寺市南町3-16-6
TEL 0423（23）9111㈹